

知ろう AMR、考えようあなたのクスリ

薬剤耐性

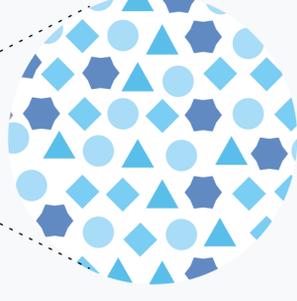
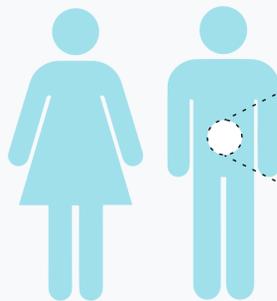
Antimicrobial Resistance: AMR

薬剤耐性とは？



薬剤耐性が生まれるまで

1 通常時



体の中には様々な
害のない細菌が
たくさんある。

2 感染症発症



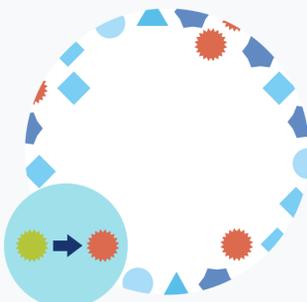
病原菌が増える

3 薬剤（抗菌薬）治療



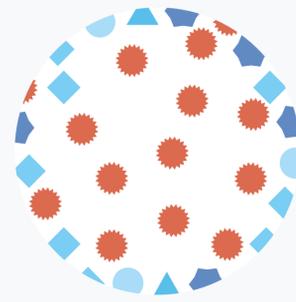
病原菌と共に体に害のない
細菌も退治してしまう

4 薬剤耐性菌が残る



わずかにいた薬剤耐性菌が
生き残ったり、病原菌が変化

5 薬剤耐性菌が増殖



体の中に薬剤耐性菌が
たくさんいる状態になる

※いつも薬剤耐性菌に置き換わるわけではありませんが、抗菌薬を使うほどその機会が増えてしまいます。



薬剤耐性菌

抗菌薬（抗生物質、抗生剤とも呼ばれます）
に対し抵抗力を持ち、薬が効かなくなった細菌。
病院の中でも外でも、薬剤耐性菌が見つかります。

薬剤耐性菌が増えることでの主な影響



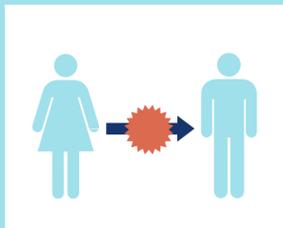
薬剤耐性菌



感染症の病気が治りにくなる
病気に効果が見込まれる薬の種類が
少なく、適した治療に時間がかかる。



さまざまな医療が困難になる
抗菌薬が効かないと感染症の予防や
治療が難しくなり、さまざまな医療を
安全に行えなくなってしまう



薬剤耐性菌増加と感染拡大の危険性

薬剤耐性菌が増えることにより、薬による治療が困難と
なり、最悪の場合死に至ることもあります。
また薬剤耐性菌は病院内などで人から人へ感染するため
十分な注意が必要です。

今から出来る6つの薬剤耐性予防



抗菌薬は医師の
処方箋が必要です



抗菌薬は医師の
指示通り飲みきる



抗菌薬をとっておいて
あとで飲まない



抗菌薬を
あげない、もらわない



わからないことは
医師や薬剤師に聞こう



感染症を予防しよう

「かしくく治して、明日につなぐ」

～ 抗菌薬を上手に使って AMR 対策～